

新興国レポート

G20が新興国の債務返済猶予で合意

足元回復傾向にある新興国通貨の支援材料に

- ▶ G20 (20カ国・地域) 財務相・中央銀行総裁会議は4月15日、新興国の債務 (借金) 返済の繰り延べに応じることを決定。G20は新興国支援を本格化。
- ▶ 新興国通貨は、リーマン・ショック前比約1.8倍に積み増された外貨準備や、今回のG20決定等を支援材料に、回復傾向を強めるものと思われる。

(1) G20が新興国の債務返済猶予を決定

- G20財務相・中央銀行総裁は4月15日、テレビ電話会議を開き、新興国の債務返済の繰り延べに応じることを決めました。また、IMF (国際通貨基金) は緊急支援の融資枠を1,000億ドル (約11兆円) へと倍増させ、世界銀行等も計2,000億ドル (約22兆円) 超の融資態勢を整えました。G20は今回の債務返済猶予決定等、新興国支援を本格化させています。

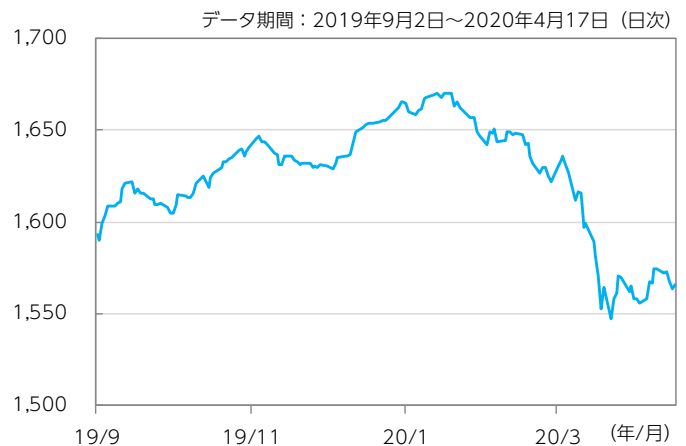
(2) 新興国通貨が一時約7%下落

- 新興国通貨 (MSCI新興国通貨指数) が、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の下落等を受け、2020年1月14日を直近高値に、3月23日にかけて約7%下落しています (図表1)。IMFの専務理事は4月9日、この2カ月間で新興国から1,000億ドル、リーマン・ショック時の3倍以上の投資資金が流出したと述べています。多額の債務を抱えた新興国が、経済や財政の悪化で資金繰りが困難となり、債務不履行 (デフォルト) に陥るとの懸念が要因になっているものと思われます。新興国が抱える債務残高 (官民計、除く金融) は2019年9月末時点で57.1兆ドルと10年前 (2009年9月末) の2.7倍に膨らんでいます (図表2)。

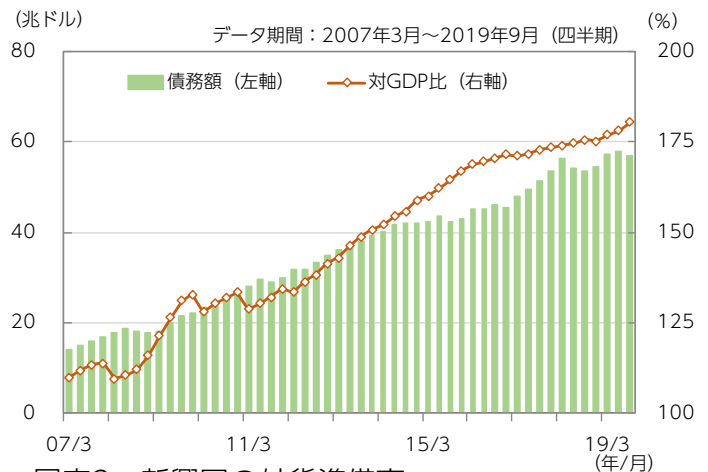
(3) G20決定は新興国通貨の支援材料に

- 新興国は債務を増やす一方で、為替介入や緊急時の債務支払いに備えて外貨準備の積み増しを図っています。2019年末時点では約6兆ドルで、リーマン・ショック前の2007年末の約1.8倍の規模となっています。ここ数年は中国以外の新興国の外貨準備の増加が目立っています (図表3)。リーマン・ショック時には新興国通貨は2008年8月から2009年2月にかけて約20%下落しましたが、今回は約7%に留まっています。外貨準備積み上げの効果が現れているものと思われます。
- 新興国通貨は足元回復基調にありますが、比較的高水準の外貨準備高や今回のG20の支払い猶予決定などを支援材料に、更にその傾向を強めていくものと見ています。

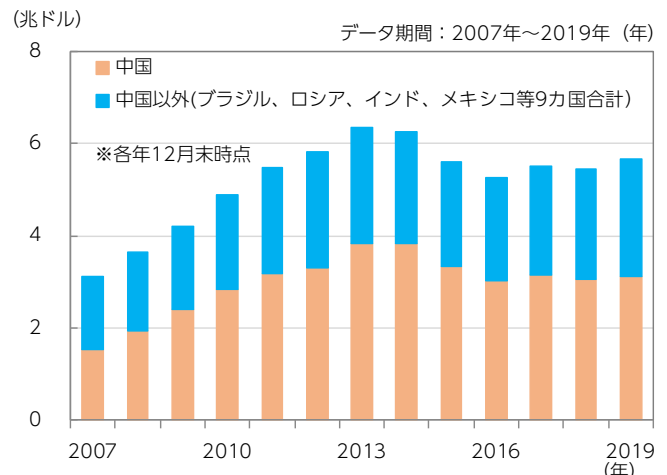
図表1：MSCI新興国通貨指数の推移



図表2：新興国の債務残高 (官民計、除く金融)



図表3：新興国の外貨準備高



出所) 図表1～3はブルームバーグ、BIS (国際決済銀行)、IMFのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>